

いまを大切に生きる すべての人に そっと寄り添う一冊

死を見つめることは、
今をどう生きるかを問うこと。

誰しもが終わりを迎えるからこそ、
チャレンジを恐れず、思いやりと、
誰かの心に残る思い出を遺していきたい。

スナックという日常の場で交わされる
終活の対話は、ユーモアとあたたかさ
がにじみ、重くなりがちなテーマを
優しくほどこしてくれます。
(20代女性)



最期を考えることで、
もっと生きたくなる

最期にTKG
食べたい

パンツ1枚履き
過ぎたい

ピンピンコロリ
がいいな…

終活スナックで死生観が変わる

ブックザム

幸せな最期を迎えるために何ができるだろう？

誰に弔辞を読んでもらいたい？

最期に食べたいものは何？



めめんともりLINE@は
こちらから